

5/6号設備運用状況

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	8月		9月				10月			11月			12月	備考	
				22	27	3	10	17	24	1	8	15	下	上	中	下		期
5/6号設備運用状況	運用管理	1. 設備維持	DG、冷却設備等の維持 (実績) 計画的な点検の実施 (予定) 計画的な点検の実施	現場作業													5、6号機の設備維持に必要な計画点検の実施。 ・次回5号機計画点検予定時期：2018/5/21～2019/7/19	
		2. 使用済燃料の冷却	5号機使用済燃料の冷却	(実績) 使用済燃料の冷却継続(2015/6/1使用済燃料プールへの燃料移動完了) (予定) 使用済燃料の冷却継続	現場作業													5号使用済燃料プールからの取り出しについては、1～3号機使用済燃料プールからの燃料取り出しのスケジュールに影響を与えないよう実施予定。
			6号機使用済燃料の冷却	(実績) 使用済燃料の冷却継続(2013/11/29使用済燃料プールへの燃料移動完了) (予定) 使用済燃料の冷却継続	現場作業													6号使用済燃料プールからの取り出しについては、1～3号機使用済燃料プールからの燃料取り出しのスケジュールに影響を与えないよう実施予定。
		3. 滞留水の処理	建屋滞留水移送・処理	(実績) ・滞留水移送・処理 ・浄化ユニット設置・タンク増設・IBRO装置撤去準備工事 (予定) ・滞留水移送・処理 ・浄化ユニット設置・タンク増設・IBRO装置撤去準備工事	現場作業													
サブドレンの復旧	(実績) サブドレン設備復旧方針検討 (予定) サブドレン設備復旧方針検討		検討・設計														既設サブドレンの揚水井はがれきの除去、浄化およびポンプは復旧済み。 移送ラインおよびサンプリングタンク設置済み。	

福島第一原子力発電所 5・6号機の現状について

(滞留水量の状況)

2017年9月28日

東京電力ホールディングス株式会社

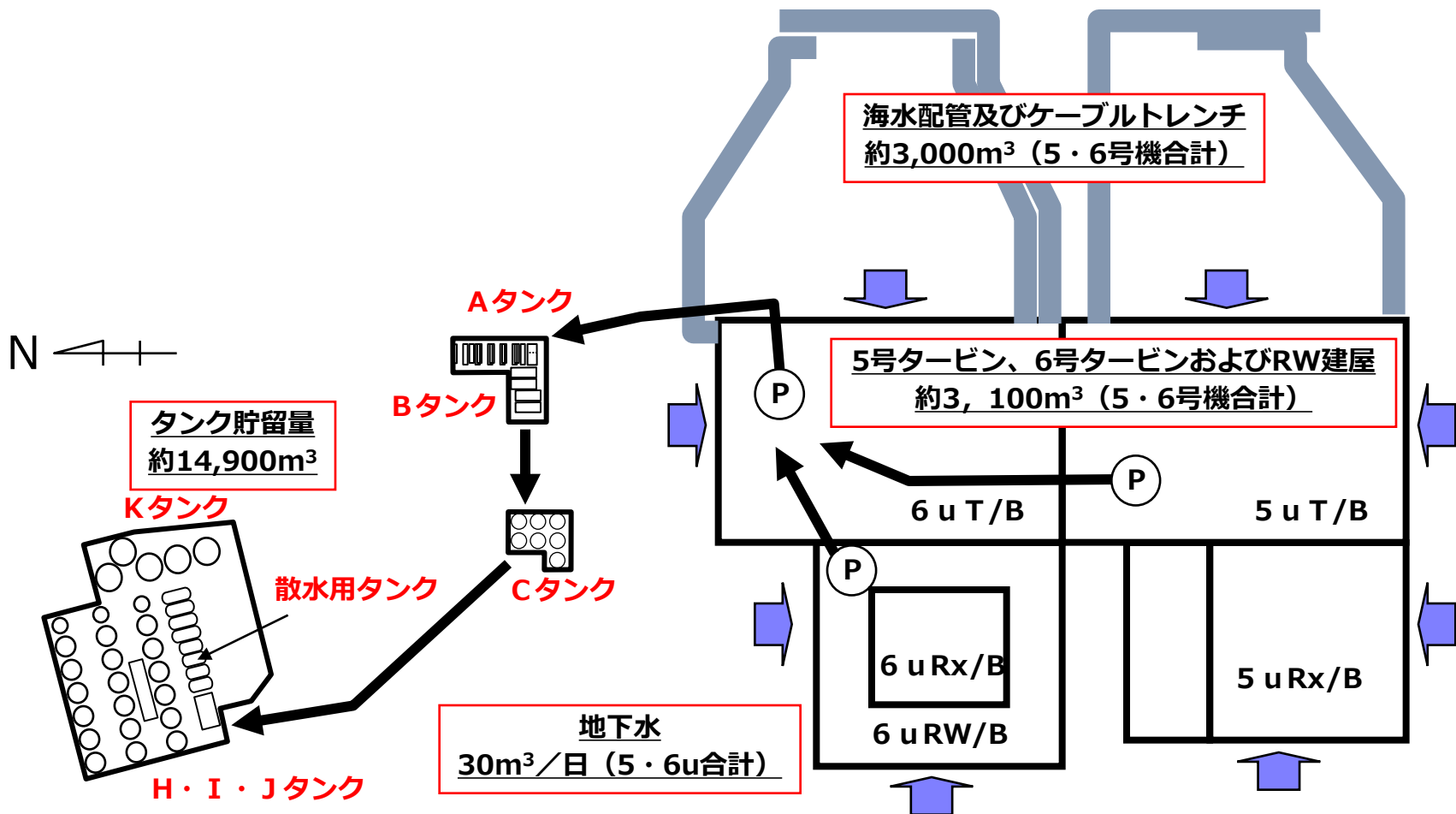
TEPCO

1. 滞留水量の状況

5・6号機滞留水の合計約30,000m³ (H29.9.21現在)

海

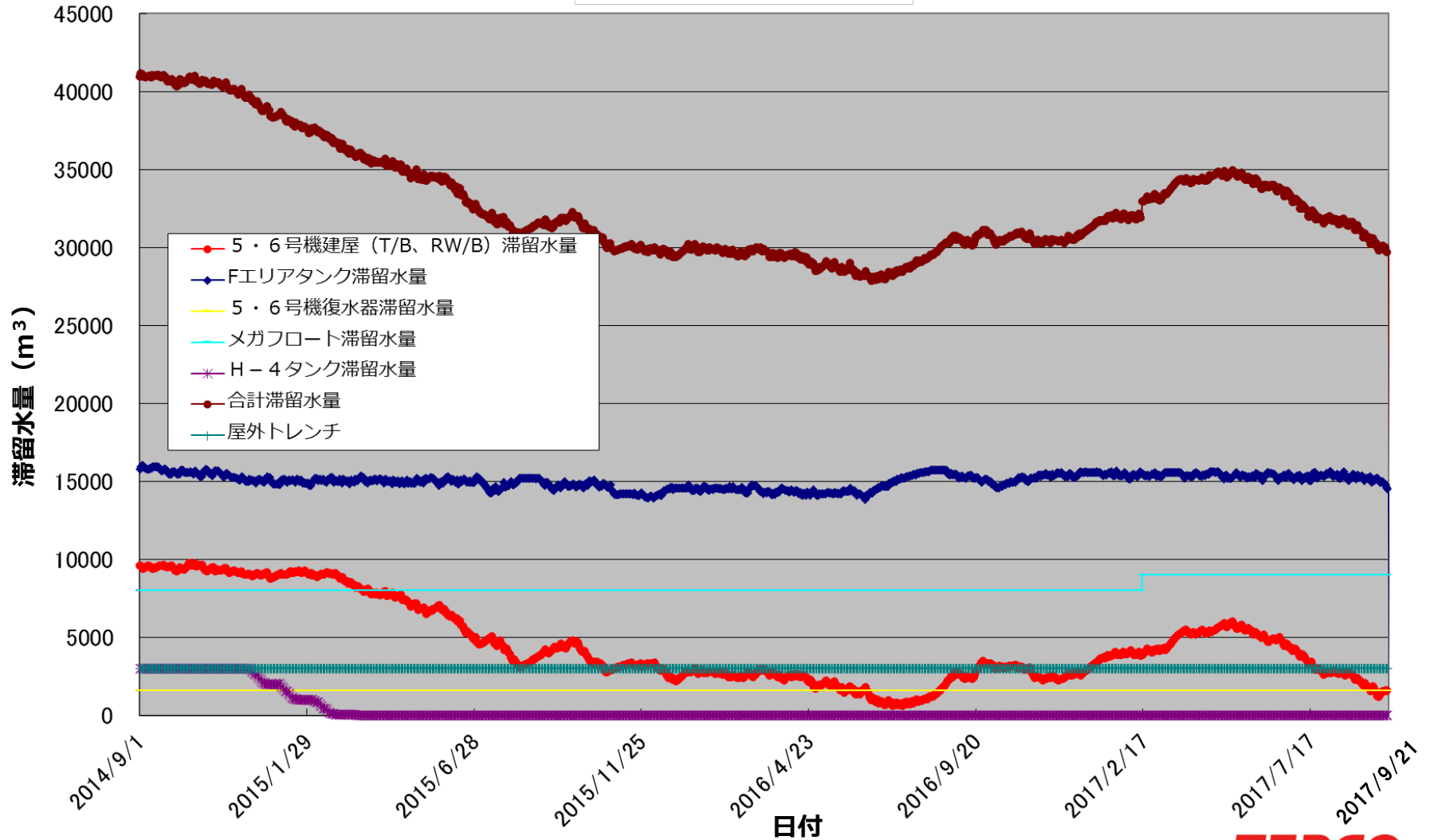
メガフロート
約9,000m³ (ろ過水, 海水)



2. 滞留水量の推移

- 2014年9月から2017年9月までの滞留水の総量は以下のとおり

5・6号機滞留水量の推移



3. 5・6号機 滞留水貯留設備 浄化ユニット他設置工事について (1/2)

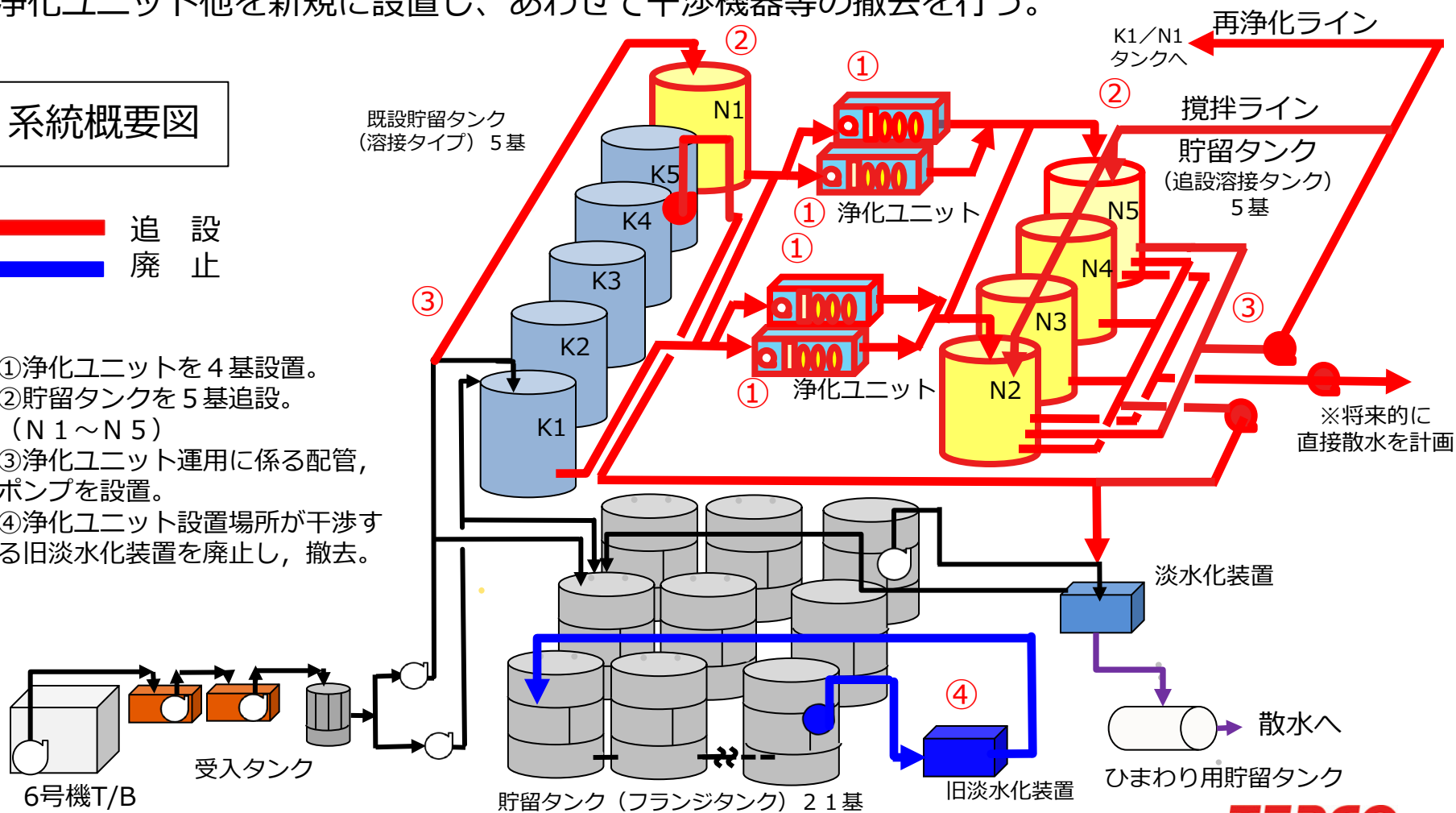
淡水化装置（RO膜）による水処理では、塩分濃度が高い濃縮水が発生し、再濃縮に伴い、主に塩分の影響でRO膜が詰まり易くなり、設備稼働率が低下する。

これより、今後の継続的な安定運転に資するために、濃縮水の発生量を抑制することが可能な浄化ユニット他を新規に設置し、あわせて干渉機器等の撤去を行う。

系統概要図

— 追 設
— 廃 止

- ①浄化ユニットを4基設置。
- ②貯留タンクを5基追設。
(N1～N5)
- ③浄化ユニット運用に係る配管、ポンプを設置。
- ④浄化ユニット設置場所が干渉する旧淡水化装置を廃止し、撤去。



※将来的に
直接散水を計画

3. 5・6号機 滞留水貯留設備 浄化ユニット他設置工事について (2/2)

- スケジュールは以下の通り。なお、施工状況、許認可状況等により変更する可能性が有る。

年度	2017年度												2018年度				
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
浄化ユニット 他設置工事		実施計画申請 ▼															
				準備工事					旧淡水化装置撤去・浄化ユニット他設置								
																	運用開始